特定個人情報保護評価書（基礎項目評価書）

評価書番号	評価書名
6	固定資産税・都市計画税の賦課事務　基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

大村市は固定資産税・都市計画税の賦課事務における特定個人情報ファイルの取扱いに当たり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組むことを宣言する。

特記事項	なし

評価実施機関名

長崎県大村市長

公表日

令和1年6月27日

［平成31年1月　様式2］

Ⅰ　関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	固定資産税・都市計画税の賦課事務
②事務の概要	地方税法、その他関係法令等に基づき、市内に固定資産を所有する者に対し固定資産税・都市計画税を賦課・徴収する。 また、納税義務者等からの申請に基づき、課税内容に関する各種証明書を発行する。 固定資産税関係事務では、特定個人情報を主に次の事務で使用する。 ①課税対象物件の所有者情報等の確認 ②納税義務者等からの各種申請・申告資料の受領及び内容の確認 ③税額の決定及び納税の通知（賦課及び徴収）
③システムの名称	1. 基幹系システム（Acrocity） 2. 固定資産地図情報システム（ALANDIS　NEO） 3. 家屋評価システム（HIHOUSE） 4. eLTAXシステム 5. 中間サーバ 6. MICJET番号連携サーバ

2. 特定個人情報ファイル名
固定資産税・都市計画税の賦課事務ファイル

3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下「番号法」という。）第9条（利用範囲）第1項　別表第一の16の項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第16条

4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携		
①実施の有無	[　　実施する　　]	＜選択肢＞ 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	＜照会ができる根拠規定＞ ・番号法第19条（特定個人情報の提供の制限）第1項第7号　別表第二の27項 ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第20条	

5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	大村市財政部税務課
②所属長の役職名	税務課長

6. 他の評価実施機関

7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	財政部　税務課　〒856-8686　長崎県大村市玖島1丁目25番地　電話番号0957-53-4111

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	財政部　税務課　〒856-8686　長崎県大村市玖島1丁目25番地　電話番号0957-53-4111

Ⅱ　しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か		[　1万人以上10万人未満　] ＜選択肢＞ 1) 1,000人未満（任意実施） 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
	いつ時点の計数か	平成31年4月1日 時点
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[　500人未満　] ＜選択肢＞ 1) 500人以上　2) 500人未満
	いつ時点の計数か	平成31年4月1日 時点
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか		[　発生なし　] ＜選択肢＞ 1) 発生あり　2) 発生なし

Ⅲ　しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
	[基礎項目評価書]	＜選択肢＞ 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。		
2. 特定個人情報の入手（情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。）		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者（元職員、アクセス権限のない職員等）によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託		[ ]委託しない
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転（委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。）		[ ]提供・移転しない
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続	[ ]接続しない（入手）	[ ]接続しない（提供）
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[○] 自己点検	[ ] 内部監査 [ ] 外部監査
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	＜選択肢＞ 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
	Ⅰ関連情報　5評価実施機関における担当部署　②所属長の役職名	税務課長　辻　雅峰	税務課長	事後	個人名の削除
	Ⅱ　しきい値判断項目 １．対象人数	平成29年8月1日 時点	平成31年4月1日　時点	事後	評価再実施に伴い、しきい値判断確認したため、年月日の変更
	Ⅱ　しきい値判断項目 ２．取扱者数	平成29年8月1日 時点	平成31年4月1日　時点	事後	評価再実施に伴い、しきい値判断確認したため、年月日の変更